報告事項エ

令和８年度鳥取県特別支援学校技能検定の実施結果について

令和８年度鳥取県特別支援学校技能検定の実施結果について、別紙のとおり報告します。

令和８年１１月１０日

鳥取県教育委員会教育長　　足　羽　英　樹

令和８年度鳥取県特別支援学校技能検定の実施結果について

特 別 支 援 教 育 課
令和８年１１月１０日

１　実施期日　令和８年１０月８日（木）、９日（金）午前１０時から午後３時１５分まで

２　会　　場　県立琴の浦高等特別支援学校（東伯郡琴浦町赤碕１９５７－１）

３　参 加 者　県内特別支援学校高等部生徒６７名
（白兎養護１８名、倉吉養護１名、
米子養護１３名、琴の浦３５名）
※申込：７１名（うち４名欠席）





４　実施内容　清掃部門、喫茶サービス部門

５　認定者　清掃部門　４３名、喫茶サービス部門　２４名　計６７名
（Ｒ７　清掃部門　３６名、喫茶サービス部門　２５名　計６１名）　（　）内はR7の人数

	清掃部門（高 ← 難易度 → 低）				喫茶サービス部門
	マスター検定		チャレンジ検定		
	じゅうたん床清掃及びガラス・窓枠清掃	床及び机上清掃	じゅうたん床清掃	床清掃	
受検者数	２（３）	２６（２０）	０（１）	１５（１２）	２４（２５）
１級	０（３）	１５（４）	０（０）	２（０）	１（９）
２級	２（０）	９（１１）	０（０）	１０（８）	７（１）
３級	０（０）	１（４）	０（１）	２（２）	６（８）
４級	０（０）	０（１）	０（０）	０（１）	５（３）
５級	０（０）	１（０）	０（０）	１（０）	２（２）
６級	０（０）	０（０）	０（０）	０（１）	２（１）
７級	０（０）	０（０）	０（０）	０（０）	０（１）
８級	０（０）	０（０）	０（０）	０（０）	０（０）
９級	０（０）	０（０）	０（０）	０（０）	０（０）
１０級	０（０）	０（０）	０（０）	０（０）	０（０）
未認定	０（０）	０（０）	０（０）	０（０）	１（０）

６　生徒の感想

・初めて参加し、練習も難しかったけど、友だちに励ましてもらって頑張れました。次も参加してみようかなと思いました。（清掃部門）
・1年生のころから3年間挑戦し続けました。伝票忘れ等、1,2年生の時の失敗を繰り返さずにスムーズにやり遂げることができました。（喫茶サービス部門）

７　審査委員長総評

（１）喫茶サービス部門（林審査委員長）
　練習を積み重ねてきたことが窺えた。継続して取り組んでいくことが大切。継続していくと自信になり、普段からの姿勢や言葉に余裕が生まれる。社会に出て、直面した新しいことを乗り越える力にしてほしい。

（２）清掃部門（照下審査委員長）
　身につけた技術や気づく力は、社会に出てからも大きな力になる。繰り返しの練習や日々一緒に過ごしている仲間の良いところを自分の力にしながら、これからもしっかりと向き合ってほしい。

８　その他

　体調不良等で欠席者もあったが、過去最多の申込者数となった。また、昨年度に引き続き挑戦する受検者もあり、自らの力を確かめるためのひとつの目標となっていることが窺えた。
　知的障がいの学校以外からの受検も広げていくため、検定としての枠組みや質を担保するとともに、教育的効果としての実施とのバランスを検討していきたい。